

学生募集要項



2024

令和 6 年 4 月入学

【一般入試】（3 次）

【社会人入試】（3 次）

【外国人留学生入試】（3 次）

大学院 人文社会芸術総合研究科 人文社会芸術総合専攻（修士課程）

●心理学プログラム

令和 6 年 2 月

富山大学

新型コロナウイルスの感染拡大等の不測の事態により、試験日程等本学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせいたしますので、最新の情報を確認するよう留意してください。

<https://www.u-toyama.ac.jp>

目 次

I 大学院人文社会芸術総合研究科（修士課程）入試の概要

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

II 心理学プログラム

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

1. 一般入試
 - 1) 募集人員
 - 2) 出願資格
2. 社会人入試
 - 1) 募集人員
 - 2) 出願資格
3. 外国人留学生入試
 - 1) 募集人員
 - 2) 出願資格及び出願要件
4. 選抜方法
5. 試験日程等
6. 出願書類等

III 共通事項

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

1. 出願期間及び出願方法
2. 出願資格の事前審査 ※該当者のみ
3. 出願手続
4. 受験票及び受験上の注意事項の印刷
5. 合格者発表
6. 入学手続
7. 注意事項
8. 志願者の個人情報保護について
9. 安全保障輸出管理について
10. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施について

IV 大学院人文社会芸術総合研究科（修士課程）の概要

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

1. 大学院人文社会芸術総合研究科の特長
2. 課程の修了，学位の授与
3. 大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例措置について
4. 長期履修制度について
5. 人文社会芸術総合研究科研究指導担当教員一覧

【添付書類】

1. 志願理由書
2. 研究計画書
3. 履歴書（外国籍を有する者のみ）
4. 出願資格認定審査申請書（該当者のみ）
5. 検定料返還請求書（該当者のみ：出願書類ではありません）

I 大学院人文社会芸術総合研究科（修士課程）入試の概要

募集人員

専攻	プログラム名	募集人員
人文社会芸術総合専攻	心理学プログラム	5 名
	人文・芸術プログラム	15 名
	共創経済プログラム	18 名
	合 計	38 名

※ 募集人員には、推薦入試，外国人留学生特別入試（指定校推薦）の募集人員を含みます。また，1次・2次・3次を合わせた募集人員となります。

入学試験関係日程

事項	3次
出願資格審査 照会期限 (該当者のみ)	令和6（2024）年2月26日（月）
出願資格審査 結果通知	令和6（2024）年2月28日（水）
出願期間	令和6（2024）年2月26日（月） ～3月1日（金）
受験票等発行日 (予定)	令和6（2024）年3月5日（火）
試験日	令和6（2024）年3月15日（金）
合格者発表	令和6（2024）年3月21日（木）
入学手続 (締切日)	令和6（2024）年3月27日（水） (予定)

人文社会芸術総合研究科入学者受入方針

本研究科は、人文科学，社会科学，芸術文化学についての強い関心と基礎的能力を有し，論理的思考力と創造性を持ち，文化，社会の発展に寄与しようとする意欲を備えている者を受け入れる。

- ・心理学プログラム

心理学についての強い関心と基礎的能力を有し，論理的思考力と創造性を持ち，文化の進展に寄与しようとする意欲を備えている者を受け入れる。

Ⅱ 心理学プログラム

1. 一般入試

1) 募集人員

専攻	プログラム名	募集人員
人文社会芸術総合専攻	心理学プログラム	若干名

※ 募集人員には、社会人入試、外国人留学生入試の募集人員を含みます。

2) 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 日本の大学を卒業した者及び令和6（2024）年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和6（2024）年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6（2024）年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6（2024）年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和6（2024）年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和6（2024）年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和6（2024）年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、その後に入学者となる本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科がみとめたもの
- (10) 令和6（2024）年3月31日で大学に3年以上在学した者、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者
- (11) 大学卒業までに16年を要しない国からの外国人留学生又はこれに準ずる者であって、次の二つの条件を満たし、かつ本研究科において、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもの
 - a. 大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関法人等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等としておおむね1年以上研究に従事した者及び令和6（2024）年3月31日までにおおむね1年以上研究に従事する見込みの者
 - b. 令和6（2024）年3月31日までに22歳に達する者
- (12) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6（2024）年3月31日までに22歳に達するもの

※ 出願資格（９）・（１０）・（１１）・（１２）により出願しようとする者は、事前に個別の出願資格審査を行うので、「Ⅲ共通事項 ２．出願資格の事前審査」を参照し、所定の手続きを行ってください。

２． 社会人入試

１）募集人員

専攻	プログラム名	募集人員
人文社会芸術総合専攻	心理学プログラム	若干名

２）出願資格

令和 6（2024）年 3 月 31 日までに、原則として大学卒業後 3 年以上の社会人の経験を有し、かつ、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- （１）日本の大学を卒業した者
- （２）学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者
- （３）外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- （４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- （５）文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- （６）本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 6（2024）年 3 月 31 日までに 25 歳に達するもの

※ 出願資格（６）により出願しようとする者は、事前に個別の出願資格審査を行うので、「Ⅲ共通事項 ２．出願資格の事前審査」を参照し、所定の手続きを行ってください。

３． 外国人留学生入試

１）募集人員

専攻	プログラム名	募集人員
人文社会芸術総合専攻	心理学プログラム	若干名

２）出願資格及び出願要件

外国人留学生入試に出願できる者は、一般入試の出願資格（１）から（１２）のいずれかに該当する者で、かつ、次の a，b，c を満たすものとします。

- a 日本国籍を有しない者
- b 「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する者又は入学後に在留資格を「留学」に変更できる見込みの者
- c 公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験（JLPT）N 1 の認定を受けた者

※ 出願資格（９）・（１０）・（１１）・（１２）により出願しようとする者は、事前に個別の出願資格審査を行うので、「Ⅲ共通事項 ２．出願資格の事前審査」を参照し、所定の手続きを行ってください。

4. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験及び提出された書類を総合して行います。

(1) 筆記試験

心理学に関する筆記試験を行います。なお、英語に関する内容が含まれる場合があります。

(2) 口述試験

心理学に関する口頭試問、志願理由書及び研究計画書に基づき志願者の修学条件、研究意欲、研究能力等を判定します。

5. 試験日程等

日程	試験日	時間	科目等	試験場
3次	令和6(2024)年 3月15日(金)	9:00	受付	富山大学 五福キャンパス 人文学部
		10:00～12:00	筆記試験	
		13:00～	口述試験	

6. 出願書類等

出願書類等		摘 要
①	入学志願票	インターネット出願サイトから A4 サイズでカラー印刷してください。 検定料支払後に印刷が可能となります。 インターネット出願サイト https://e-apply.jp/ds/toyama-gs/
②	学業成績証明書	出身大学長又は学部長が作成したもの。
③	卒業（見込）証明書	出身大学長又は学部長が作成したもの。なお、本学学部卒業見込出身者は提出する必要はありません。 外国人留学生でやむを得ず提出できない場合は必ず卒業証書本紙を事前に受付窓口に呈示し、卒業証書の写しを提出してください。
④	入学検定料 (30,000 円)	入学検定料は、「Ⅲ 共通事項 3. 出願手続」に従って、インターネット出願サイトから支払手続を行ってください。 入学検定料の支払方法は、日本国内の場合は、コンビニエンスストア、クレジットカード、ネットバンキング、ペイジー対応郵便局・銀行 ATM のいずれかとなります。日本国外の場合は、クレジットカードでお支払いください。 注意事項 ・入学検定料のほか、手数料が別途必要です。
⑤	志願理由書および 研究計画書	本学所定の用紙による。
⑥	学位授与証明書または 学位授与申請（予定）証明書	【出願資格（2）に該当する者のみ提出】 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行するもの、もしくは短期大学長または高等専門学校長が発行する学位授与申請（予定）証明書。
⑦	履歴書	【外国籍を有する者のみ提出】 本学所定の用紙による。
⑧	住民票の写し	【日本国内に居住している外国籍を有する者のみ提出】

		居住している市・区・町・村長の発行のもの（在留資格が明示されているもの）。
⑨	日本語能力試験 N1 の成績通知書等	【外国籍を有する者のみ提出】 公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験 N1 の成績通知書（写）を提出してください。
⑩	誓約書	インターネット出願サイトから A4 サイズで印刷してください。 本要項の「Ⅲ 共通事項 9. 安全保障輸出管理について」及び誓約書の内容を確認し、出願者本人が自署の上、必ず提出してください。

○ 提出書類のうち、②，③，⑤，⑦について、外国語で記載されたものは、日本語訳を添付してください。

Ⅲ 共通事項

1. 出願期間及び出願方法

試験区分		出願期間
心理学プログラム	一般入試 社会人入試 外国人留学生入試	令和 6（2024）年 2 月 26 日（月） ～ 3 月 1 日（金）16 時まで

志願者は、出願書類を取りそろえ、上記の出願期間内に書留速達郵便で送付してください。なお、本学所定の用紙は、富山大学ウェブサイトからダウンロードするものとし、配付はしませんので注意してください。

原則、出願は郵送とし、上記期間までに必着とします。やむを得ず持参する場合は、9時から16時まで受け付けます（土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません）。期限後の提出は受理しません。ただし、令和 6（2024）年 2 月 29 日（木）以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期限以降に到着した場合でも受理します。

出願書類提出先

プログラム名	照会・提出先		
心理学プログラム	富山大学人文学部 （入試担当）	076-445-6138	五福キャンパス 〒930 - 8555 富山市五福 3190

2. 出願資格の事前審査 ※該当者のみ

一般入試（外国人留学生入試を含む）の出願資格（9）・（10）・（11）・（12）、社会人入試の出願資格（6）により出願しようとする者は、事前に個別の出願資格審査を行うので、上記出願書類提出先に照会のうえ、期日までに所定の書類を提出してください。

（1）出願資格審査に必要とする書類

○一般入試（外国人留学生入試を含む）の出願資格（9）、（10）の該当者について

- ①出願資格認定審査申請書（本学所定の用紙）
- ②学業成績証明書
- ③出願者の所属する学科等の教育課程表
- ④在学証明書、在籍期間証明書又は卒業証明書
- ⑤住民票の写し（日本国内に居住している外国籍を有する者のみ提出）
- ⑥履歴書（様式任意、ただし外国籍を有する者は、本学所定の用紙）
- ⑦長形 3 号の返信用封筒（344円分の切手を貼付し、あて名、郵便番号を明記したもの）

○一般入試（外国人留学生入試を含む）の出願資格（11）の該当者について

- ①出願資格認定審査申請書（本学所定の用紙）
- ②卒業証明書

- ③学業成績証明書
- ④研究生，研究員等として従事したことを証明する書類
- ⑤住民票の写し（日本国内に居住している外国籍を有する者のみ提出）
- ⑥履歴書（様式任意，ただし外国籍を有する者は，本学所定の用紙）
- ⑦長形 3 号の返信用封筒（344円分の切手を貼付し，あて名，郵便番号を明記したもの）

○一般入試（外国人留学生入試を含む）の出願資格(12)，社会人入試の出願資格(6) の該当者について

- ①出願資格認定審査申請書（本学所定の用紙）
- ②短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者は卒業（修了）証明書及び学業成績証明書
- ③業績報告書
卒業論文，研究調査報告書等の業績を有する者，あるいは実務経験や海外での活動経験等を有する者は，その概要をまとめて提出してください。
- ④住民票の写し（日本国内に居住している外国籍を有する者のみ提出）
- ⑤履歴書（様式任意，ただし外国籍を有する者は，本学所定の用紙）
- ⑥長形 3 号の返信用封筒（344円分の切手を貼付し，あて名，郵便番号を明記したもの）

※ 各証明書は，原本を提出してください。写しが提出された場合は受理しません。
外国語で記載されたものについては，日本語訳を添付してください。

（2）書類提出期限

令和 6（2024）年 2 月 26 日（月）16 時まで
原則，出願は郵送とし，上記期間までに必着とします。
やむを得ず持参する場合は，平日の 9 時から 16 時まで受付けます。
期限後の提出は受理しません。

（3）審査結果の通知

事前審査の結果は，令和 6（2024）年 2 月 28 日（水）までに本人宛に通知書を
発送します。

3. 出願手続

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。以下の「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。

インターネット出願の流れ



事前準備

13 ページを参照してください。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…各種証明書、写真など



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出 願 サイト ▶

<https://e-apply.jp/ds/toyama-gs/>

または、

大学ウェブサイト ▶
からアクセス

<https://www.u-toyama.ac.jp/>



出願はインターネット出願サイトでの登録完了後(STEP2)、検定料を支払い(STEP3)、必要書類を印刷・郵送(STEP4、STEP5)して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願書類は出願期間最終日16時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

1

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP2に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

2



出願内容の登録

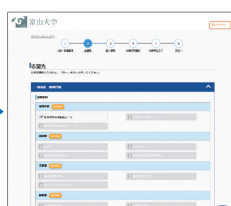
画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望研究科等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



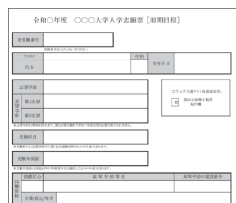
⑥出願内容の確認
「志願票(サンプル)」ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

出願受付番号 メモ(12桁)											
-------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブンイレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)												
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)										
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)										
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

確認番号 メモ(6桁)					
----------------	--	--	--	--	--

収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1
----------------	---	---	---	---	---

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

3



検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願登録内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

ウェブで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなとも、コンビニに、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

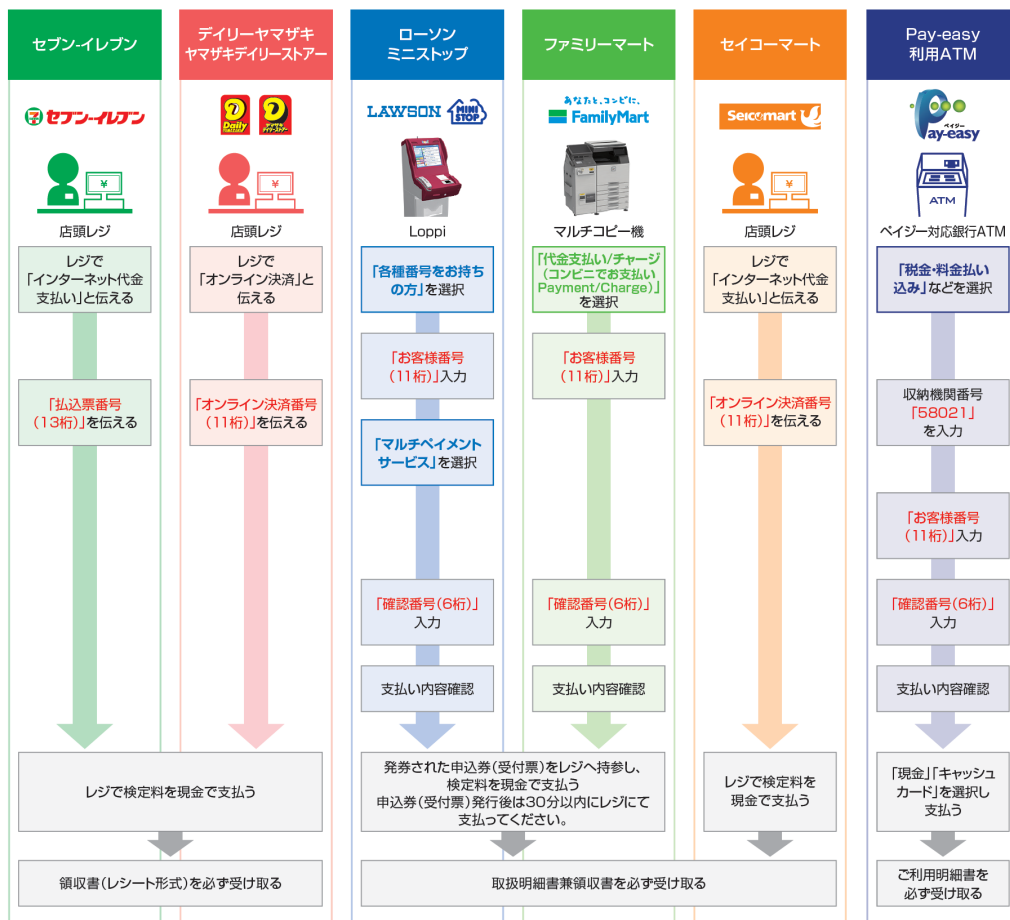
出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



4 銀行ATM

4

必要書類の印刷

「出願内容の確認／志願票の印刷」ボタンからログインし、
志願票等必要書類を**A4用紙にカラー印刷**
してください。

[illegible]

志願票PDF(イメージ)



STEP

5

出願書類の郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願に必要な書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。

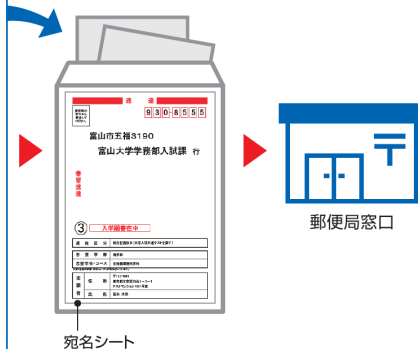
出願に必要な書類は、本学生募集要項の下記ページを参照して準備してください。

心理学プログラム：5～6ページ

<出願書類到着期限>

令和6年3月1日（金）16時必着

※ただし、2月29日（木）消印有効



出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

宛名シートを市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。

※一旦受理した検定料・出願書類は、募集要項で明記している理由によるものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

※受理についての電話等による問い合わせには一切応じません。

STEP

6

受験票の印刷

14 ページを参照してください。

受験票等発行日以降に、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。「受験票の印刷」ボタンからログインし、印刷してください。

受験票は必ずA4用紙にカラー印刷して、試験当日に持参してください。



事前準備

書類等	摘 要
パソコンの利用環境	インターネット出願には次の Web ブラウザを使用してください。 ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 ※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は控えてください。 ※ スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末は、閲覧などは可能ですが、推奨環境ではありませんので一部の端末画面からは正常に表示されない場合もあります。また、印刷機能が必要としますので、パソコンを利用してください。
PDF 表示・印刷ソフトウェア	入学志願票 (PDF) の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布している Adobe Acrobat Reader DC (無償) が必要です。
メールアドレス	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 @e-apply.jp スマートフォン・携帯電話の通信会社から発行されるメールアドレスを登録される方は、各通信会社の迷惑メールフィルターの解除方法に従って、@e-apply.jp からのメールが届くように設定してください。
本人写真	出願にあたって顔写真データ (ファイル形式 (jpeg, jpg, png, bmp), 最大 10 MB まで) を用意してください。 写真の大きさは縦 4 : 横 3 の比率を推奨します。 写真は本人確認に使用します。 出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なし、の写真データ (カラー) を用意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明 (ぼやけている, 影がある), 無背景でない (背景に風景が写っている, 背景に模様がある), 化粧や前髪が目にかかるなど本人確認が困難, 写真に加工を施している, 現像された写真を再撮影しているなど
プリンター	入学志願票及び受験票 (PDF) を出力するため, A 4 普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。 印刷用紙 (普通紙・PPC 用紙・OA 共通用紙・コピー用紙等) とともに用意してください。
角 2 封筒	入学志願票等の出願書類を郵送するため, 市販の角形 2 号封筒 (240 mm × 332 mm) を用意してください。入学志願票を印刷した際に出力される「宛名シート」を封筒に貼り付けて使用してください。

4. 受験票及び受験上の注意事項の印刷

- (1) 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。
受験票等発行日（注） 令和6年3月5日（火） 15時（予定）
（注）受験票等発行日は予定のため、変更になる可能性があります。
- (2) インターネット出願サイトの「ログイン」からマイページにログインします。ログインするためには【メールアドレス・ご自身で設定したパスワード】が必要になります。
- (3) ログイン後、受験票をダウンロードしてください。受験票は、A4用紙にカラー印刷して、必ず試験当日に持参してください。なお、受験票と一緒に受験上の注意事項が印刷されます。必ず事前に熟読してください。

注意事項

- (1) 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、入試に関する問い合わせ先（人文学部入試担当）へ速やかに連絡してください。
また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- (2) メールが届かない場合でも、インターネット出願サイトにログインして受験票、受験上の注意事項を印刷してください。
- (3) インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- (4) 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

5. 合格者発表

以下の日時に合格者の受験番号を富山大学ウェブサイトに掲載するとともに本人に合格通知書を郵送します。

なお、電話その他による問い合わせには一切応じません。

発表日時 令和6（2024）年3月21日（木）15時

6. 入学手続

入学手続は次のとおり行いますが、詳細は合格者に通知します。

- (1) 入学手続
令和6（2024）年3月27日（水）（予定）
- (2) 入学手続時に要する経費
ア 入学料 282,000円（予定額）
上記の入学料は予定額であり、入学時に入学料を改定した場合は、新たな入学料を適用します。
また、納付された入学料は返還しません。
入学を辞退する場合は、必ず書面（任意様式）で手続をしてください。
イ その他
学生教育研究災害傷害保険等の経費が別途必要です。
- (3) 入学手続期間内に手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。
- (4) 授業料の納付について
入学後（前期分は5月、後期分は11月）にそれぞれ口座振替により納付することとします。
納付金額・納付方法等の詳細については、入学手続時に通知します。
〈参考〉令和5（2023）年度授業料 年額 535,800円
- (5) 入学料、授業料とも、以下の条件を満たす者には、選考の上、全額または半額の免除を認める制度があります。
① 経済的理由により納付が困難ながら、学業優秀と認められる者

- ② 学資負担者が死亡するか、風水害等の特別の事情により納付が著しく困難であると認められる者
- (6) 奨学金の貸与を希望する者には、選考の上、日本学生支援機構等から奨学金が貸与されます。

7. 注意事項

- (1) 受験の際は、必ず受験票を携帯してください。
- (2) 試験当日は、それぞれの集合時刻までに各会場に集合し、受付をしてください。
- (3) 出願手続き後の志願票等記載事項の変更は一切認めません。また、出願書類は、返却する旨を明示している場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- (4) 一旦、受領した検定料は、次の場合を除き、返還しません。
- ① 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 《返還額》 30,000 円
 - ② 検定料を二重に払い込んだ場合 《返還額》 30,000 円
 - ③ 検定料を多く払い込んだ場合 《返還額》 多く払い込んだ額
- ただし、返還時の振込手数料は、受取人負担とします。
- ※返還請求の方法
別添の「検定料返還請求書」に必要事項を記入し、本学へ郵送してください。
「送付先：〒930 - 8555 富山市五福 3190 富山大学財務施設部経理第一課
電話 076-445-6053」
- (5) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (6) 障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する志願者は、**令和 6（2024）年 2 月 26 日（月）までに**人文学部（入試担当）に申し出てください。また、申し出に基づき相談が必要となった場合、**令和 6（2024）年 3 月 1 日（金）までに**申請書（様式は任意）に医師の診断書（写しでも可）を添え、提出してください。
- (7) 志願者本人が作成する書類（志願理由書、論文など）において ChatGPT 等の生成系 AI を利用することは禁止します。

8. 志願者の個人情報保護について

- 本学が保有する個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。
- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者についてのみ、入学後における①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④統計調査及び分析を行うために利用します。
- (3) 本学合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、関係団体である同窓会及び生活協同組合からの連絡を行うために利用する場合があります。なお、これらの団体からの連絡を希望しない場合は、各プログラム出願書類提出先まで、その旨を申し出てください。
- (4) 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

9. 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から、安全保障輸出管理について、厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

なお、出願時に「安全保障輸出管理に関する誓約書」を提出していただきます。詳細については、本学ウェブサイトを参照してください。

【参考】「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

10. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施について

新型コロナウイルスの感染拡大等の不測の事態により、試験日程等本学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせいたしますので、最新情報を確認するよう留意してください。

ウェブサイト URL <https://www.has.u-toyama.ac.jp/>

IV 大学院人文社会芸術総合研究科（修士課程）の概要

1. 大学院人文社会芸術総合研究科の特長

本研究科は、「人」と「地」の健康」をキーワードとして、人文科学、社会科学、芸術文化学における各分野の高度な専門性を究めるとともに、領域を横断した複眼的視野を備えることにより、新たな価値、文化、社会を創ることができる人材を養成することを目的として、以下の3プログラムから構成されています。

- 心理学プログラム
- 人文・芸術プログラム
- 共創経済プログラム

2. 課程の修了，学位の授与

本研究科に2年以上在学して、所定の授業科目について30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格した人には、以下の学位を授与します。

心理学プログラム：修士（心理学）

人文・芸術プログラム：修士（文学）、修士（芸術文化学）

共創経済プログラム：修士（経済学）、修士（経営学）

3. 大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例措置について

大学院設置基準第14条では、「教育上特別の理由があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は期間において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる」旨が規定されています。

これを踏まえ、人文社会芸術総合研究科においては、本人の事情（所属先の勤務条件等）を考慮し、昼夜開講やその他の時間帯・時期等可能な範囲で相談に応じます。

4. 長期履修制度について

長期履修制度により計画的な履修ができます。本人からの入学時の申請に基づき、選考により、通常2年間の在学年数を3年間又は4年間に延長し、計画的に履修を行うことができます。この場合の授業料年額については、本来支払うべき授業料年額に標準修業年限（2年）を乗じて得た額を、長期履修期間の年数で除した額となります。

5. 人文社会芸術総合研究科研究指導担当教員一覧

心理学プログラム

氏 名	専門分野
教授 喜田 裕子	臨床心理学, 心理臨床論, 統合的心理療法, 学校・保育臨床
教授 佐藤 徳	実験心理学, 知覚心理学, 意識, 自己, 行為と知覚, 身体
准教授 黒川 光流	社会心理学, 集団過程, 集団内葛藤, 対人コミュニケーション
准教授 坪見 博之	認知心理学, 意識, 注意, 記憶
准教授 西館 有沙	福祉心理学, 児童福祉, 社会的養護, 障害
講師 飯島 有哉	臨床心理学, 学校カウンセリング, 認知行動療法, 自殺予防
講師 近藤 龍彰	臨床心理学, 発達心理学, 発達臨床
講師 重松 潤	臨床心理学, 認知行動療法, ストレスマネジメント
講師 鈴木 拓朗	臨床心理学, 司法・犯罪心理学, 加害者臨床